

令和4年度 学校経営計画書

石川県立羽咋高等学校

学校長 梅本 浩照

1 教育目標

- (1) 自主性の確立と文武両道の実践 (2) 協調性と責任感の啓培 (3) 教養と学習の高揚 (4) 健全な心身の育成
(5) 社会に貢献する人材の育成

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 生徒の自主性を重んじ、文武両道の実践を目指している。
- ② 探究型学習を推進するなど、生徒の思考力、表現力、判断力、主体性等の学力を伸ばしていく必要がある。
- ③ 自ら進路目標を掲げ、進路実現に向かう生徒を育てるための取組や支援に力を入れている。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 高い志と夢を育て、個々の興味・関心・適性を活かした指導で、生徒の進路目標を実現させる。
- ② 主体的に学びに向かう力や人間性を涵養し、人生や社会に活かそうとする生徒を育成する。
- ③ コミュニケーション能力や課題解決力などを向上させ、グローバル社会で活躍する人材を育成する。
- ④ ふるさとの自然・歴史・文化・伝統について学び、地域に対する愛着と敬意を育成する。
- ⑤ 人権感覚を育て、「差別をしない」「差別を許さない」学校作りを推進する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 本校の教育理念・目標について共通理解を深め、その達成のために教職員一丸となり組織的に取り組む。
- ② 教師としての倫理性を高め、より良質な教育活動を実践するために、常に研鑽に励む。
- ③ 将来ある生徒の芽を伸ばすべく、家庭や地域社会と連携して、生徒の進路実現を図る。
- ④ これまでの働き方を見直し、限られた時間の中で、質を落とさぬよう業務改善に取り組む。

3 今年度の重点目標

(1) 確かな学力と進路実現の保障

探究型学習の推進やICTの効果的な活用など授業改善を進めることで学びの質を向上させ、生徒の思考力や主体性を育み、進路実現へとつなげる。

(2) 基本的な生活習慣の確立と豊かな心の涵養

あいさつの励行から始まり、全ての教育活動を通して規範意識を高め、他者を思いやる心を持った、心身共に健康な生徒を育成する。

(3) 地域から信頼される学校づくり

「未来塾」やボランティア活動を通して地域とつながり、医療や教育の分野をはじめ地域に貢献できる人材を育成し、地域から信頼される学校づくりに努める。

(4) 教職員の多忙化改善

教員どうしの協働する力を大切にし、業務の効率化を図ることで時間外勤務の縮減に努め、より良い教育活動の実践を目指す。